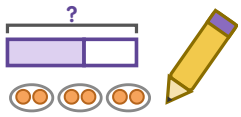
小2 文章題の とき方



1 文章題は 4つの ステップで とく

1 よむ
わかって いる 数と、きかれて いる ことに 線を 引く。

2 図 に かく
テープ図や おさらの 図に 数を 書きこむ。

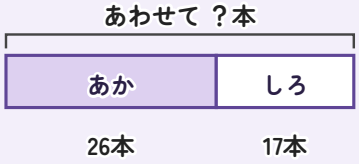
3 式 を つくる
たす・ひく・かける の どれかを 決める。

4 たしかめ
答えの 大きさと たんいを 見なおす。

2 たす・ひく・かける の 3つの 場面

たし算

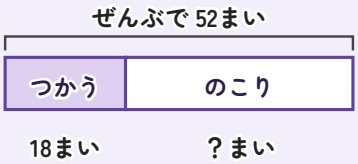
赤い 花が 26本、白い 花が 17本。
あわせて 何本？



26＋17＝43（本）

ひき算

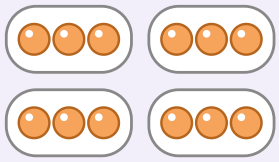
シールが 52まい。18まい 使うと
のこりは 何まい？



52−18＝34（まい）

かけ算

おさら 1まいに 3こずつ、4まい分。
ぜんぶで 何こ？



3×4＝12（こ）

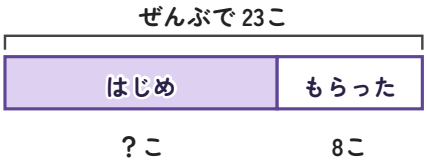
3 言葉で 見分ける 早見表

式の 形	見つける 言葉	考え方
たし算	あわせて・ぜんぶで・ふえると・〜より 多い	1つの 数に もう1つを たす
ひき算	のこり・ちがい・〜より 少ない・使うと	ぜんぶから ぶぶんを ひく／2つの 数を くらべる
かけ算	〜ずつ・□この □つ分・〜の □ばい	1つ分 × いくつ分 ＝ ぜんぶ

「多い」「少ない」の 文は、テープ図で どちらが 多いかを たしかめる（ステップ4）。

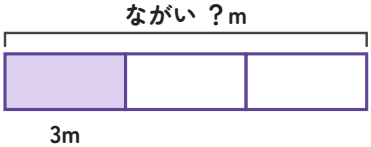
たんいも わすれずに：**1cm＝10mm　1m＝100cm　1L＝10dL　1時間＝60分**

4 言葉だけで 決めない … テープ図で たしかめる



あめを 8こ **もらった**ので、23こに なりました。はじめは 何こ？
「もらった」でも、もとめるのは **はじめの 数**（テープの ぶぶん）→
23−8＝15（こ）

5 「〜の □ばい」も かけ算 … 1つ分が □つ分



みじかい ロープは 3m。長い ロープは その **3ばい**。長い ロープは？
3mが 3つ分 → **3×3＝9（m）**　「1つ分 × いくつ分」の じゅんに 書く。

おわったら ○を つけよう　◯ できた！　◯ もういちど！